

# 1 月沿岸定線栄養塩測定結果

平成31年2月22日  
岩手県水産技術センター  
TEL0193-26-7919

## 1. 表面分布 (図1)

尾崎定線10海里以内の栄養塩 ( $\text{NO}_{2+3}\text{-N}$ ) の表面分布は108から191  $\mu\text{g/L}$ であった。

なお、採水は漁業指導調査船岩手丸により行った。今月は時化の影響で尾崎定線0、10海里地点で1月30日に行った。

## 2. 10m以深の分布 (図2、図3、図4)

採水器の保守点検のため採水は行わなかった。

2019/1 0 m

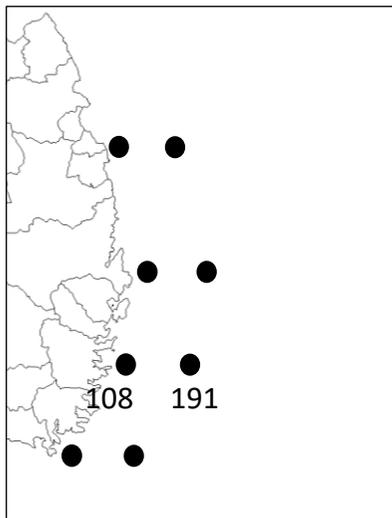


図1 表面の分布

2019/1 10 m

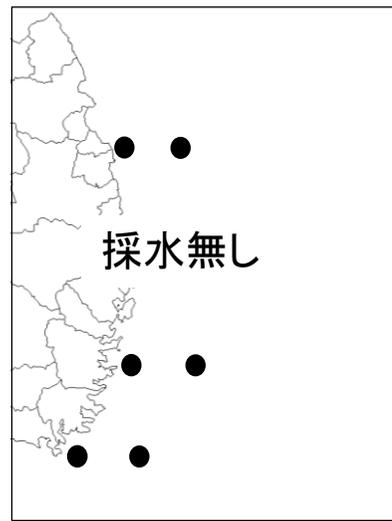


図2 10m深の分布

2019/1 30 m

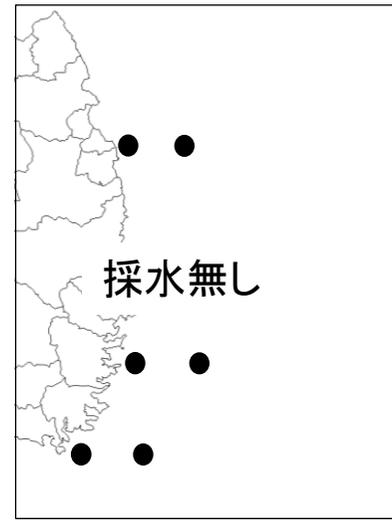


図3 30m深の分布

2019/1 50 m



図4 50m深の分布

※背景地図にはCraft MAPを使用 (<http://www.craftmap.box-i.net/>)

## 【参考】

・栄養塩 (硝酸+亜硝酸態窒素 $\text{NO}_{2+3}\text{-N}$ ) の単位は $\mu\text{g/L}$ で表す。

※本観測の一部は「環境省 平成30年度地域適応コンソーシアム北海道・東北地域事業委託業務」における「海水温の上昇等によるホタテガイ及びワカメ等の内湾養殖業への影響調査」の一環で実施しています。